

## 地域密着型金融の推進

営業基盤とする地域内の人口や事業所の減少が徐々に進む中、**こもろ**は地域と共に持続的な成長を遂げていくため、先ず自らの経営基盤を確かなものにするはもちろん、地域ごとの特性や実情について正しく把握した上で、お客さま個々のライフサイクルに沿った各種支援や事業の再生などに、積極的に手を差し伸べてまいりたいと考えております。

**こもろ**は、「豊かな未来づくり」のため、今後も地域の皆さまと共に、様々な課題の解決に取り組む「地域密着型金融」を、更に推進・発展させてまいります。

### □ 平成22年4月から平成23年3月までの取り組み状況について

#### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業・新事業支援 (2) 経営改善支援 (3) 事業再生支援 (4) 事業承継支援

- 「新規創業相談窓口」の継続実施(平成22年度は10件の相談実績)と、商工会等外部機関との連携による情報収集により、個別に支援強化を図りました。
  - 創業者支援融資の平成22年度末累計実績は、46件237百万円となっております。
- 企業再生支援先では77先についてモニタリングによる実態把握と経営相談(経営改善計画は全先で策定)を行った結果、ランクアップ先は1先でした。
  - 地域経済の業況悪化に加え、自己査定を厳格化(信用リスクの前倒し)したこともあり、ランクダウン先については11先となりました。
- 経営相談支援先では、148先中、74先について自主的に経営改善計画を策定し、実態把握と経営相談を行いました。
- 庫内研修「融資実務研修」の開催により、職員の経営改善計画書に基づく顧客指導や事業再生ノウハウの習得を図ったほか、各種の外部・内部研修の受講により、指導的・専門的人材の育成を図りました。また、中小企業基盤整備機構北陸支部による「中小企業向け事業継承セミナー」を、2年連続して開催し、職員の知識向上に努めました。

#### 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

(1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取り組み  
 (2) 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取り組み

- 不動産担保や個人保証に過度に依存しない商品の拡充と見直しを図っております。 < 不動産担保・個人保証に過度に依存しない商品の主な取り扱い状況 >

商品名	平成23年3月末残高	
	件数(件)	金額(百万円)
ニューサポート	81	252
経営者支援ローン	142	397
ビジネスサポート	3	0

- 「目利き機能」の発揮と向上に向け、各種の人材育成に積極的に取り組んでおります。

< 外部研修 >

平成22年度は、外部機関が主催した18研修に72名の職員が参加いたしました。各研修に参加した職員は、後日ブロック内で他の職員を対象に復講を実施するなど、職員全体の知識向上へと繋がりました。

< ブロック別融資研修(庫内研修) >

融資担当者と渉外担当者を対象に、毎月1回開催し、融資知識やセールス技術向上など、職員の実務能力のレベルアップに取り組みました。

< **こもろ** 塾(2年間の庫内研修) >

平成22年度は、第四期生となる塾生15名が、1年目の教養課程で職場体験を通して現場の苦労を実感致しました。

< 自己啓発 >

金庫所定の「資格(公的・準公的)試験」・「検定試験」・「通信講座」等の合格者に対して、自己啓発賞として報奨金制度を制定し、16名が受賞、職員の目利き力向上に向けた自己研鑽努力の支援を実施しております。



## 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- (1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取り組み  
 (2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

- 平成8年より、「公益信託能登町エンデバーファンド21」の信託代理店として参画し、能登町との連携の下、中立的な立場で住民主体のまちづくり活動を支援しております。
  - 平成22年度の助成実績は2件で330万円。また、発足時からの累計は、57件、6,857万円となっております。
- 「プレミアムパスポート」を取得されているお客様には、「子育て支援定期預金」をご提供し、1家族1千万円までを限度に、スーパー定期1年ものに0.15%の金利上乗せを実施いたしました。
  - 平成23年3月末の実績は、690件で633百万円となっております。
  - 窓口で同パスポートを提示されたお客様の為替振込手数料については、1件当たり105円でお取り扱いしております。
- 「チャイルドプレミアム協力店」に参画し、県民育児の日(毎月19日)には、お子様連れのお客様に対し、「子供用文具品」を提供させていただきました。
- 「ふるさといしかわ子育て応援定期」の3月末残高の0.03%を石川県へ寄付いたしました。
- 「宇出津小学校こども信用金庫」の親信用金庫として地域児童・生徒の金融経済教育を実践し、事務の助言・指導を60年余に亘って継続して実施しております。
- 当金庫ホームページを活用した「**こまろ** ビジネスタウン」の拡充により、お客様のビジネスチャンスの可能性を広げております。
- 北陸地区の18信用金庫で共同企画する「しんきんビジネスフェア “北陸ビジネス街道2010”」が平成22年10月15日(金)に開催され、**こまろ** も、この北陸地区最大規模の商談会に参画し、商談企業の募集やコーディネート(28社)をさせていただきました。
  - フェア当日での個別商談取次(28社)の結果、おかげ様で12件の商談成立に繋がりました。
- 金沢大学との共催により、奥能登の地域資源を再発見し、有効なビジネスへと繋げていく試み「地域志高塾 奥能登教室(第6期)」を3日間(11/6、11/20、12/4)に亘り開催いたしました。一般の事業者からの参加のほか、近隣の各商工会からも職員の受講があり、「産」「学」「官」間での、地域おこしの連携を深めました。
  - 今年度は、「奥能登流 社会的事業の地域組織づくり講座」と題した、私の役割・私たちの役割・みんなの役割について学びました。**こまろ** は受講者全員に受講料の半額を奨学金として補助させていただきました。



しんきんビジネスフェア



地域志高塾奥能登教室